



## 2022年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月13日

上場会社名 株式会社ユーグレナ 上場取引所 東  
 コード番号 2931 URL <http://www.euglena.jp/>  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）出雲 充  
 問合せ先責任者（役職名）執行役員CFiO（氏名）若原 智広 (TEL)03(3454)4907  
 定時株主総会開催予定日 2023年3月24日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2023年3月27日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2022年12月期の連結業績（2022年1月1日～2022年12月31日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

|           | 売上高    |   | 調整後EBITDA(※) |   | 営業利益   |   | 経常利益   |   | 親会社株主に<br>帰属する当期<br>純利益 |   |
|-----------|--------|---|--------------|---|--------|---|--------|---|-------------------------|---|
|           | 百万円    | % | 百万円          | % | 百万円    | % | 百万円    | % | 百万円                     | % |
| 2022年12月期 | 44,392 | — | 2,648        | — | △3,455 | — | △2,489 | — | △2,672                  | — |
| 2021年12月期 | 34,420 | — | 1,368        | — | △6,565 | — | △6,354 | — | △5,038                  | — |

（※）キャッシュ・フロー重視の経営にシフトする観点から、当社のキャッシュ・フロー創出力を示す指標として調整後EBITDAを開示しております。調整後EBITDAの定義、計算方法につきましては、「3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）」をご覧ください。

（注）1. 包括利益 2022年12月期 △2,681百万円（-%） 2021年12月期 △5,853百万円（-%）

（注）2. 2021年12月期は決算期変更により15カ月間の変則決算となっております。このため、2021年12月期及び2022年12月期の対前期増減率については記載しておりません。

|           | 1株当たり<br>当期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり当期<br>純利益 | 自己資本<br>当期純利益率 | 総資産<br>経常利益率 | 売上高<br>営業利益率 |
|-----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
|           | 円 銭            | 円 銭                       | %              | %            | %            |
| 2022年12月期 | △23.83         | —                         | △13.7          | △4.2         | △7.8         |
| 2021年12月期 | △49.07         | —                         | △34.1          | △16.5        | △19.1        |

（参考）持分法投資損益 2022年12月期 58百万円 2021年12月期 58百万円

#### （2）連結財政状態

|           | 総資産    | 純資産    | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-----------|--------|--------|--------|----------|
|           | 百万円    | 百万円    | %      | 円 銭      |
| 2022年12月期 | 57,275 | 19,353 | 33.0   | 167.34   |
| 2021年12月期 | 61,007 | 20,588 | 33.0   | 181.35   |

（参考）自己資本 2022年12月期 18,923百万円 2021年12月期 20,155百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

|           | 営業活動による<br>キャッシュ・フロー | 投資活動による<br>キャッシュ・フロー | 財務活動による<br>キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物<br>期末残高 |
|-----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
|           | 百万円                  | 百万円                  | 百万円                  | 百万円               |
| 2022年12月期 | 924                  | 1,233                | △2,993               | 9,814             |
| 2021年12月期 | 1,378                | △10,338              | 12,062               | 9,820             |

### 2. 配当の状況

|               | 年間配当金      |            |            |            |      |      | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|---------------|------------|------------|------------|------------|------|------|-----------|----------|------------|
|               | 第1四半<br>期末 | 第2四半<br>期末 | 第3四半<br>期末 | 第4四半<br>期末 | 期末   | 合計   |           |          |            |
|               | 円 銭        | 円 銭        | 円 銭        | 円 銭        | 円 銭  | 円 銭  | 百万円       | %        | %          |
| 2021年12月期     | —          | 0.00       | —          | —          | 0.00 | 0.00 | —         | —        | —          |
| 2022年12月期     | —          | 0.00       | —          | —          | 0.00 | 0.00 | —         | —        | —          |
| 2023年12月期(予想) | —          | 0.00       | —          | —          | 0.00 | 0.00 | —         | —        | —          |

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（％表示は対前期増減率）

|    | 売上高    |     | 調整後EBITDA |       | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する当期純利益 |   | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|--------|-----|-----------|-------|------|---|------|---|-----------------|---|----------------|
|    | 百万円    | %   | 百万円       | %     | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円             | % | 円 銭            |
| 通期 | 45,000 | 1.4 | 1,800     | △32.0 | —    | — | —    | — | —               | — | —              |

（参考）調整後EBITDAは、EBITDA（営業利益＋のれん償却費及び減価償却費）＋助成金収入＋株式関連報酬＋棚卸資産ステップアップ影響額、として算出しております。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 — 社（社名）、除外 — 社

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

|                     |           |              |           |              |
|---------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2022年12月期 | 113,105,455株 | 2021年12月期 | 111,161,886株 |
| ② 期末自己株式数           | 2022年12月期 | 20,571株      | 2021年12月期 | 20,431株      |
| ③ 期中平均株式数           | 2022年12月期 | 112,127,164株 | 2021年12月期 | 102,692,699株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 4 ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 .....            | 2  |
| (1) 当期の経営成績の概況 .....         | 2  |
| (2) 当期の財政状態の概況 .....         | 4  |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....    | 4  |
| (4) 今後の見通し .....             | 4  |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....  | 4  |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 .....        | 5  |
| (1) 連結貸借対照表 .....            | 5  |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 ..... | 7  |
| 連結損益計算書 .....                | 7  |
| 連結包括利益計算書 .....              | 8  |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 .....       | 9  |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....     | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....     | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....        | 13 |
| (会計方針の変更) .....              | 13 |
| (セグメント情報等) .....             | 14 |
| (1株当たり情報) .....              | 18 |
| (重要な後発事象) .....              | 18 |

## 1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当社は、2021年8月26日開催の臨時株主総会における定款一部変更の決議により、決算期（事業年度の末日）を毎年9月30日から12月31日に変更いたしました。その経過措置として、前連結会計年度は2020年10月1日から2021年12月31日までの15カ月間となっております。このため、対前期増減については記載しておりません。

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの変異株の感染拡大が依然続いているものの、政府の対策により経済活動は徐々に正常化へ向かいつつあります。一方、米国における利上げ再開をはじめとする各国金融施策の変更、ウクライナ情勢を巡る地政学的リスク、原材料価格や資源価格の高騰などを背景に、金融市場・為替相場が不安定化するとともに、世界的なインフレ拡大や景気後退に対する懸念が広がっており、世界経済の先行きとわが国経済への影響についても不透明感が高まっております。

このような事業環境のもと、当社のヘルスケア事業においては、2019年より戦略的に取り組んできたブランドポートフォリオの拡充、デジタルマーケティングの強化、流通やECモール等のマルチチャネル展開の拡大等により直販及び流通チャネルの収益が拡大するとともに、キューサイ株式会社（以下「キューサイ」）等の前連結会計年度以降に新規連結した子会社からの収益貢献により、売上高は44,392百万円となりました。

また、当社は、キャッシュ・フロー重視の経営にシフトする観点から、当社のキャッシュ・フロー創出力を示す指標として調整後EBITDAを開示しております。調整後EBITDAは、EBITDA(営業利益+のれん償却費及び減価償却費)+助成金収入+株式関連報酬+棚卸資産ステップアップ影響額、として算出しております。上述のヘルスケア事業における既存事業の成長軌道への回帰やキューサイ等の連結子会社化による収益基盤の拡大に加えて、バイオ燃料事業を中心に788百万円の助成金収入を計上した結果、当連結会計年度の調整後EBITDAは2,648百万円となりました。

一方、キューサイの連結子会社化時における棚卸資産のステップアップ（注）に伴い棚卸資産に計上した含み益のうち、1,864百万円を売上原価として費用化したことを主因として、営業損失は3,455百万円となりました。また、助成金収入ならびに連結子会社における投資有価証券売却益や保険解約返戻金の計上に伴い、経常損失は2,489百万円となり、連結子会社における株式会社キューサイ分析研究所株式の譲渡に伴う株式売却益の計上、当社の有形固定資産の減損処理に伴い、親会社株主に帰属する当期純損失は2,672百万円となりました。なお、棚卸資産のステップアップにより計上した含み益の費用化処理は、当連結会計年度で完了しております。

なお、当連結会計年度の各四半期の業績推移は以下のとおりです。

|                | 当第1四半期<br>連結会計期間 | 当第2四半期<br>連結会計期間 | 当第3四半期<br>連結会計期間 | 当第4四半期<br>連結会計期間 |
|----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 売上高（百万円）       | 10,822           | 10,761           | 10,752           | 12,056           |
| 調整後EBITDA(百万円) | 1,554            | 665              | 267              | 160              |
| 営業損益（百万円）      | △727             | △695             | △875             | △1,158           |
| 経常損益（百万円）      | 81               | △679             | △543             | △1,348           |

(注) 棚卸資産のステップアップは、連結時点の棚卸資産を、正味売却価額（売価から見積追加製造原価と見積販売直接経費を控除した金額）に評価替する会計処理となります。2021年6月30日をみなし取得日として連結子会社化したキューサイにおいて、連結子会社化時における棚卸資産のステップアップにより6,707百万円の含み益を棚卸資産に計上しており、商品販売による棚卸資産の払出しに伴って当該含み益が売上原価として費用化されます。前連結会計年度においては、当該含み益のうち4,842百万円を売上原価として費用化しました。ステップアップにより計上した含み益の費用化は当社のキャッシュ・フローへの影響を伴うものでないことから、キャッシュ・フロー創出力を示す指標である調整後EBITDAの算出にあたり、当該影響額を足し戻す調整を行っております。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当連結会計年度の期首から適用しております。詳細は、「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」に記載のとおりです。

セグメント別の状況については、以下のとおりです。当連結会計年度より報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」に記載のとおりです。

(ヘルスケア事業)

当連結会計年度は、グループ全体で新たに複数のブランドをローンチするとともに、既存ブランドについても商品ラインアップの拡充を進めながら、ブランド群の育成、デジタル化、マルチチャネル化という基本戦略を着実に推進しました。前連結会計年度を通じて拡大した直販を中心とした売上基盤に加えて、キューサイ等の前連結会計年度以降に新規連結した子会社からの収益貢献により、売上高が前年同期比で大幅に拡大し、セグメント売上高は41,617百万円となりました。直販売上高については、広告投資の環境がヘルスケア通販業界全般で悪化したことを踏まえ、広告投資を抑制的に運用したため減少基調が続きましたが、広告クリエイティブや広告手法の見直しにより投資効率を改善し、機動的に配分をコントロールしながら広告投資を拡大した結果、年度末にかけて増加に転じました。流通売上高については、年度を通じて概ね横ばいで推移したものの、新ブランド・新商品の投入や販路開拓を積極的に進めた結果、年度末にかけて増加に転じました。OEM・原料・海外については、ヘルスケア通販業界全般で広告投資環境が悪化した影響等で、年度を通じて減少基調が続きましたが、年度末にかけて増加に転じました。その他については、2022年7月1日に連結子会社化した株式会社はこの収益貢献により、年度後半に増加に転じました。次連結会計期間は、足元の事業環境や事業進捗を踏まえ、広告投資配分を機動的にコントロールしながら、成長ブランドの創出、顧客ロイヤルティの向上、チャネル販売力の強化、コストシナジーの創出に注力することで、売上高成長と利益率を両立するサステナブルな成長を目指していきます。

セグメント損益においては、上述のキューサイの連結子会社化に伴う棚卸資産のステップアップにより計上した含み益のうち1,864百万円を売上原価として費用化するとともに、キューサイの連結子会社化に伴う取得原価の配分にあたり識別した無形資産及びのれん等の償却費1,826百万円を計上しました。以上の結果、セグメント損失は638百万円となりました。次連結会計期間以降は、投資効率を重視した広告投資を継続するとともに、グループ内で機能集約をはじめとするコストの最適化、事業連携等を進めることでこれまで以上のグループシナジーの創出に取り組んでまいります。

(バイオ燃料事業)

バイオ燃料事業においては、バイオジェット・ディーゼル燃料実証プラントにおけるバイオ燃料の実証製造を継続するとともに、当社が製造・供給するバイオ燃料(ブランド名「サステオ」)の導入先の開拓や、バイオジェット・ディーゼル燃料商業プラント(以下「商業プラント」)の建設に向けた取り組みを推進しています。

実証製造については、当社バイオ燃料の導入先は当連結会計年度に「陸・海・空」の全領域を網羅しながら累計70企業・団体を超え、新たに鉄道、ジェット機、ヘリコプター、大型フェリーなどへの導入を実現したほか、東京都とバイオ燃料導入促進事業に係る協定を締結しました。また、ガソリンスタンドにおける次世代バイオディーゼル燃料の一般向け継続販売、成田国際空港における国産バイオジェット燃料(SAF)初となるハイドラント施設経由での給油および国際線フライト、ならびに本邦政府専用機としては初となるSAF使用を実現するなど、導入先の裾野や導入形態が更に拡大、多様化しました。

商業プラントの建設については、2022年12月に、グローバル大手統合エネルギー企業であるPetroliam Nasional Berhad及びEni S.p.Aと共同で、マレーシアにおいて商業規模のバイオ燃料製造プラント(以下「本商業プラント」といいます。)の建設及び運転するプロジェクトを検討しており、本商業プラント建設に係る技術的・経済的な実現可能性評価を進めていることを発表しました。本商業プラントの原料処理能力は年間約65万トン、バイオ燃料の製造能力は最大で日産1万2,500バレル(年産約72.5万KL相当)となる見通しで、2023年中に3社間で最終投資決定を行い、2025年中に完成することを目指しております。

研究開発活動については、2020年10月に、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が公募した「バイオジェット燃料生産技術開発事業/実証を通じたサプライチェーンモデルの構築、微細藻類基盤技術開発」に、当社が進めているバイオジェット燃料製造の実証事業及び燃料用微細藻類の海外培養実証に関する研究開発が採択され、当連結会計年度において助成金収入を計上しました。微細藻類ユーグレナの大規模培養実証に関しては、当初予定していたインドネシアにおける実証計画がコロナ禍等の影響で準備が難航したため、国内を中心とした実証計画に変更して推進しており、将来的に海外における大規模培養実証・商業化を目指していきます。

以上の結果、当連結会計年度は、セグメント売上高262百万円、セグメント損失は789百万円となりました。

(その他)

当連結会計年度は、2021年12月31日をみなし取得日として連結子会社化した大協肥糧株式会社が、連結業績へ収益貢献しました。また、バイオインフォマティクス領域、ソーシャルビジネス領域、先端研究領域においても、事業成長や事業開発に向けた投資を継続しております。以上の結果、当連結会計年度は、セグメント売上高2,512百万円、セグメント損失は325百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は57,275百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,732百万円の減少となりました。これは主に、商品及び製品が1,760百万円、無形固定資産が1,881百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は37,921百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,496百万円減少となりました。これは主に、短期借入金が421百万円増加した一方で、長期借入金が3,101百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末から1,235百万円減少し、19,353百万円となりました。この結果、自己資本比率は33.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から6百万円減少し、9,814百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純損失2,407百万円が計上されておりますが、減価償却費2,345百万円及びのれん償却額830百万円、棚卸資産の減少1,855百万円を計上したことにより、924百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入696百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入462百万円等により1,233百万円の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出3,843百万円、長期借入れによる収入594百万円等により2,993百万円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

次連結会計年度の連結業績見通しといたしましては、ヘルスケア事業においては、売上高の安定的な成長に向けて、成長ブランドの創出、顧客ロイヤルティの向上、チャネル販売力の強化に注力してまいります。直販チャネルの売上高に関しては投資拡大ブランドの成長と投資抑制ブランドの減少が拮抗する見通しであり、またOEM・流通チャネル等の売上高も依然流動的な推移が想定されることから、セグメント売上高は概ね横ばいとなる見込みです。また、広告投資額は当連結会計年度と概ね同水準を維持しつつ、投資効率を見極めながら機動的な配分を行っていく方針ですが、広告投資の環境はヘルスケア通販業界全般で厳しい状況が続く見通しであるほか、新ブランド育成に向けた投資を進めていくため、セグメント損益は減少する見込みです。中長期的な利益率改善に向けて、グループ内の共通機能における連携強化、ノウハウ共有、機能集約や、グループ外への外注費の内製化等を通じたコストシナジーの創出にもこれまで以上に取り組んでまいります。

バイオ燃料事業においては、実証プラントの運転や微細藻類ユーグレナの大規模培養実証を継続する他、バイオジェット・ディーゼル燃料製造商業プラントの建設に向けた取り組みを推進すること等により、セグメント損益は赤字が継続する見込みです。また、バイオジェット燃料製造の実証事業及び燃料用微細藻類の海外培養実証に関する研究開発等に対する助成金収入を見込んでおりますが、金額は前連結会計年度より減少する見込みです。

その他事業及び全社においては、中長期的な事業成長と企業規模拡大を見据えて、研究開発投資や人材採用を強化する方針です。

以上の結果、売上高は45,000百万円、調整後EBITDAは1,800百万円となる見込みです。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

|             | 前連結会計年度<br>(2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(2022年12月31日) |
|-------------|--------------------------|--------------------------|
| <b>資産の部</b> |                          |                          |
| 流動資産        |                          |                          |
| 現金及び預金      | 9,900                    | 9,954                    |
| 受取手形及び売掛金   | 3,182                    | 3,842                    |
| 有価証券        | 285                      | —                        |
| 商品及び製品      | 4,572                    | 2,811                    |
| 仕掛品         | 744                      | 470                      |
| 原材料及び貯蔵品    | 1,144                    | 1,340                    |
| その他         | 673                      | 1,337                    |
| 貸倒引当金       | △64                      | △62                      |
| 流動資産合計      | 20,438                   | 19,694                   |
| 固定資産        |                          |                          |
| 有形固定資産      |                          |                          |
| 建物及び構築物     | 7,314                    | 6,565                    |
| 機械装置及び運搬具   | 3,375                    | 3,520                    |
| 工具、器具及び備品   | 1,396                    | 898                      |
| 土地          | 2,499                    | 2,068                    |
| リース資産       | 109                      | 101                      |
| 建設仮勘定       | 5                        | 7                        |
| 減価償却累計額     | △7,849                   | △7,313                   |
| 有形固定資産合計    | 6,851                    | 5,848                    |
| 無形固定資産      |                          |                          |
| のれん         | 13,034                   | 12,485                   |
| 顧客関連資産      | 17,011                   | 16,173                   |
| その他         | 1,858                    | 1,363                    |
| 無形固定資産合計    | 31,903                   | 30,022                   |
| 投資その他の資産    |                          |                          |
| 投資有価証券      | 397                      | 679                      |
| 差入保証金       | 317                      | 329                      |
| 繰延税金資産      | 740                      | 715                      |
| その他         | 395                      | 108                      |
| 貸倒引当金       | △37                      | △123                     |
| 投資その他の資産合計  | 1,813                    | 1,710                    |
| 固定資産合計      | 40,569                   | 37,581                   |
| 資産合計        | 61,007                   | 57,275                   |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(2022年12月31日) |
|---------------|--------------------------|--------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                          |                          |
| 流動負債          |                          |                          |
| 支払手形及び買掛金     | 1,082                    | 1,423                    |
| 短期借入金         | 2,287                    | 2,708                    |
| 未払金           | 3,715                    | 4,062                    |
| 契約負債          | —                        | 1,487                    |
| リース債務         | 8                        | 9                        |
| 未払法人税等        | 486                      | 994                      |
| 賞与引当金         | 267                      | 229                      |
| ポイント引当金       | 1,202                    | —                        |
| 事業構造改善引当金     | 31                       | —                        |
| その他           | 1,552                    | 1,360                    |
| 流動負債合計        | 10,634                   | 12,276                   |
| 固定負債          |                          |                          |
| 長期借入金         | 22,598                   | 19,496                   |
| リース債務         | 14                       | 7                        |
| 役員退職慰労引当金     | 52                       | 4                        |
| 退職給付に係る負債     | 390                      | 370                      |
| 資産除去債務        | 427                      | 429                      |
| 繰延税金負債        | 6,297                    | 5,329                    |
| その他           | 4                        | 7                        |
| 固定負債合計        | 29,784                   | 25,645                   |
| 負債合計          | 40,418                   | 37,921                   |
| 純資産の部         |                          |                          |
| 株主資本          |                          |                          |
| 資本金           | 13,888                   | 13,985                   |
| 資本剰余金         | 11,602                   | 13,316                   |
| 利益剰余金         | △5,273                   | △8,309                   |
| 自己株式          | △34                      | △34                      |
| 株主資本合計        | 20,183                   | 18,957                   |
| その他の包括利益累計額   |                          |                          |
| その他有価証券評価差額金  | △2                       | 0                        |
| 為替換算調整勘定      | △20                      | △39                      |
| 退職給付に係る調整累計額  | △5                       | 5                        |
| その他の包括利益累計額合計 | △27                      | △34                      |
| 新株予約権         | 427                      | 427                      |
| 非支配株主持分       | 5                        | 2                        |
| 純資産合計         | 20,588                   | 19,353                   |
| 負債純資産合計       | 61,007                   | 57,275                   |



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

|   | 前連結会計年度<br>(自 2020年10月1日<br>至 2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年12月31日) |
|---|--|---|
| 売上高                                     | 34,420                                     | 44,392                                    |
| 売上原価                                    | 12,951                                     | 13,396                                    |
| 売上総利益                                   | 21,469                                     | 30,996                                    |
| 販売費及び一般管理費                              | 28,034                                     | 34,452                                    |
| 営業損失(△)                                 | △6,565                                     | △3,455                                    |
| 営業外収益                                   |  |   |
| 受取利息                                    | 0  | 1   |
| 助成金収入                                   | 334  | 788                                       |
| 受取手数料                                   | 45   | 40  |
| 投資有価証券売却益                               | —  | 377                                       |
| 為替差益                                    | 5  | 62  |
| 持分法による投資利益                              | 58   | 58  |
| 保険解約返戻金                                 | 143  | 255                                       |
| その他                                     | 107  | 92  |
| 営業外収益合計                                 | 694  | 1,677                                     |
| 営業外費用                                   |  |   |
| 支払利息                                    | 306  | 544                                       |
| 株式交付費                                   | 160  | 0   |
| 貸倒引当金繰入額                                | —  | 78  |
| その他                                     | 17   | 88  |
| 営業外費用合計                                 | 483  | 711                                       |
| 経常損失(△)                                 | △6,354                                     | △2,489                                    |
| 特別利益                                    |  |   |
| 新株予約権戻入益                                | 12   | 0   |
| 固定資産売却益                                 | 0  | 150                                       |
| 関係会社株式売却益                               | —  | 336                                       |
| 段階取得に係る差益                               | 174  | —   |
| その他                                     | —  | 0   |
| 特別利益合計                                  | 186  | 487                                       |
| 特別損失                                    |  |   |
| 固定資産売却損                                 | 0  | 0   |
| 減損損失                                    | 54   | 357                                       |
| 持分変動損失                                  | 5  | —   |
| 投資有価証券評価損                               | 42   | 47  |
| 抱合せ株式消滅差損                               | 4  | —   |
| 事業構造改善引当金繰入額                            | 461  | —   |
| 特別損失合計                                  | 569  | 405                                       |
| 税金等調整前当期純損失(△)                          | △6,737                                     | △2,407                                    |
| 法人税、住民税及び事業税                            | 492  | 1,424                                     |
| 法人税等還付税額                                | —  | △102                                      |
| 法人税等調整額                                 | △1,392                                     | △1,049                                    |
| 法人税等合計                                  | △900                                       | 272                                       |
| 当期純損失(△)                                | △5,837                                     | △2,680                                    |
| 非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に<br>帰属する当期純損失(△) | △798                                       | △8  |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(△)                      | △5,038                                     | △2,672                                    |

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

|                  | 前連結会計年度<br>(自 2020年10月1日<br>至 2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年12月31日) |
|------------------|--|---|
| 当期純損失(△)         | △5,837                                     | △2,680                                    |
| その他の包括利益         |  |   |
| その他有価証券評価差額金     | △0   | 2   |
| 為替換算調整勘定         | △13  | △22                                       |
| 退職給付に係る調整額(税引前)  | △5   | 15  |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 2  | 4   |
| その他の包括利益合計       | △16  | △0  |
| 包括利益             | △5,853                                     | △2,681                                    |
| (内訳)             |  |   |
| 親会社株主に係る包括利益     | △5,056                                     | △2,678                                    |
| 非支配株主に係る包括利益     | △797                                       | △2  |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年12月31日)

(単位: 百万円)

|                      | 株主資本   |        |        |      |        |
|----------------------|--------|--------|--------|------|--------|
|                      | 資本金    | 資本剰余金  | 利益剰余金  | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高                | 7,323  | 2,229  | △84    | △94  | 9,373  |
| 当期変動額                |        |        |        |      |        |
| 新株の発行                | 6,564  | 6,564  |        |      | 13,129 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)  |        |        | △5,038 |      | △5,038 |
| 株式交換による増加            |        | 2,807  |        |      | 2,807  |
| 自己株式の処分              |        | △31    |        | 60   | 29     |
| 自己株式処分差損の振替          |        | 31     | △31    |      | —      |
| 連結範囲の変動              |        |        | △117   |      | △117   |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) |        |        |        |      | —      |
| 当期変動額合計              | 6,564  | 9,372  | △5,188 | 60   | 10,809 |
| 当期末残高                | 13,888 | 11,602 | △5,273 | △34  | 20,183 |

|                      | その他の包括利益累計額      |              |                  |                   | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計  |
|----------------------|------------------|--------------|------------------|-------------------|-------|---------|--------|
|                      | その他有価証券<br>評価差額金 | 為替換算調整勘<br>定 | 退職給付に係る<br>調整累計額 | その他の包括利<br>益累計額合計 |       |         |        |
| 当期首残高                | △1               | △8           | —                | △10               | 13    | 9       | 9,386  |
| 当期変動額                |                  |              |                  |                   |       |         |        |
| 新株の発行                |                  |              |                  |                   |       |         | 13,129 |
| 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)  |                  |              |                  |                   |       |         | △5,038 |
| 株式交換による増加            |                  |              |                  |                   |       |         | 2,807  |
| 自己株式の処分              |                  |              |                  |                   |       |         | 29     |
| 自己株式処分差損の振替          |                  |              |                  |                   |       |         | —      |
| 連結範囲の変動              |                  |              |                  |                   |       |         | △117   |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | △0               | △12          | △5               | △17               | 414   | △4      | 392    |
| 当期変動額合計              | △0               | △12          | △5               | △17               | 414   | △4      | 11,202 |
| 当期末残高                | △2               | △20          | △5               | △27               | 427   | 5       | 20,588 |

当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位: 百万円)

|                      | 株主資本   |        |        |      |        |
|----------------------|--------|--------|--------|------|--------|
|                      | 資本金    | 資本剰余金  | 利益剰余金  | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高                | 13,888 | 11,602 | △5,273 | △34  | 20,183 |
| 会計方針の変更による累積的影響額     |        |        | △372   |      | △372   |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高    | 13,888 | 11,602 | △5,646 | △34  | 19,810 |
| 当期変動額                |        |        |        |      |        |
| 新株の発行                | 96     | 96     |        |      | 193    |
| 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)  |        |        | △2,672 |      | △2,672 |
| 株式交換による増加            |        | 1,617  |        |      | 1,617  |
| 自己株式の取得              |        |        |        | △0   | △0     |
| 連結範囲の変動              |        |        | 9      |      | 9      |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) |        |        |        |      | —      |
| 当期変動額合計              | 96     | 1,713  | △2,663 | △0   | △853   |
| 当期末残高                | 13,985 | 13,316 | △8,309 | △34  | 18,957 |

|                      | その他の包括利益累計額      |              |                  |                   | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計  |
|----------------------|------------------|--------------|------------------|-------------------|-------|---------|--------|
|                      | その他有価証券<br>評価差額金 | 為替換算調整勘<br>定 | 退職給付に係る<br>調整累計額 | その他の包括利<br>益累計額合計 |       |         |        |
| 当期首残高                | △2               | △20          | △5               | △27               | 427   | 5       | 20,588 |
| 会計方針の変更による累積的影響額     |                  |              |                  |                   |       |         | △372   |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高    | △2               | △20          | △5               | △27               | 427   | 5       | 20,216 |
| 当期変動額                |                  |              |                  |                   |       |         |        |
| 新株の発行                |                  |              |                  |                   |       |         | 193    |
| 親会社株主に帰属する当期純損失 (△)  |                  |              |                  |                   |       |         | △2,672 |
| 株式交換による増加            |                  |              |                  |                   |       |         | 1,617  |
| 自己株式の取得              |                  |              |                  |                   |       |         | △0     |
| 連結範囲の変動              |                  |              |                  |                   |       |         | 9      |
| 株主資本以外の項目の当期変動額 (純額) | 2                | △19          | 10               | △6                | △0    | △2      | △9     |
| 当期変動額合計              | 2                | △19          | 10               | △6                | △0    | △2      | △862   |
| 当期末残高                | 0                | △39          | 5                | △34               | 427   | 2       | 19,353 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

|                            | 前連結会計年度<br>(自 2020年10月1日<br>至 2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年12月31日) |
|----------------------------|--|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>    |  |   |
| 税金等調整前当期純損失 (△)            | △6,737                                     | △2,407                                    |
| 減価償却費                      | 1,670                                      | 2,345                                     |
| のれん償却額                     | 521  | 830                                       |
| 減損損失                       | 54   | 357                                       |
| 株式報酬費用                     | 569  | 131                                       |
| 段階取得に係る差損益 (△は益)           | △174                                       | —   |
| 投資有価証券評価損益 (△は益)           | 42   | 47  |
| 有価証券売却損益 (△は益)             | —  | △714                                      |
| 有形固定資産売却損益 (△は益)           | △0   | △149                                      |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少)           | 9  | 85  |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少)           | 12   | 25  |
| 退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △20  | △9  |
| 事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)       | 31   | △31                                       |
| 受取利息及び受取配当金                | △0   | △1  |
| 助成金収入                      | △334                                       | △788                                      |
| 新株予約権戻入益                   | △12  | △0  |
| 支払利息                       | 306  | 544                                       |
| 株式交付費                      | 159  | —   |
| 為替差損益 (△は益)                | △0   | △2  |
| 抱合せ株式消滅差損益 (△は益)           | 4  | —   |
| 持分法による投資損益 (△は益)           | △58  | △58                                       |
| 持分変動損益 (△は益)               | 5  | —   |
| 売上債権の増減額 (△は増加)            | △209                                       | △546                                      |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加)            | 4,913                                      | 1,855                                     |
| 仕入債務の増減額 (△は減少)            | △12  | 251                                       |
| 未払金の増減額 (△は減少)             | 133  | 375                                       |
| 未払又は未収消費税等の増減額 (△は増加)      | △80  | 80  |
| その他                        | 1,152                                      | 22  |
| 小計                         | 1,946                                      | 2,242                                     |
| 利息及び配当金の受取額                | 4  | 1   |
| 助成金の受取額                    | 398  | 328                                       |
| 利息の支払額                     | △308                                       | △549                                      |
| 法人税等の支払額                   | △865                                       | △1,207                                    |
| 法人税等の還付額                   | 203  | 109                                       |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー           | 1,378                                      | 924                                       |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>    |  |   |
| 定期預金の増減額 (△は増加)            | △80  | △60                                       |
| 有形固定資産の取得による支出             | △198                                       | △329                                      |
| 有形固定資産の売却による収入             | 0  | 696                                       |
| 無形固定資産の取得による支出             | △246                                       | △167                                      |
| 投資有価証券の取得による支出             | △5   | △67                                       |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入         | —  | 462                                       |
| 短期貸付金の増減額 (△は増加)           | —  | △78                                       |
| 長期貸付金の回収による収入              | —  | 130                                       |
| 差入保証金の差入による支出              | △15  | △12                                       |
| 差入保証金の回収による収入              | 73   | 4   |
| 資産除去債務の履行による支出             | △31  | —   |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出   | △9,838                                     | —   |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入   | —  | 654                                       |
| その他                        | 3  | —   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー           | △10,338                                    | 1,233                                     |

(単位：百万円)

|                                    | 前連結会計年度<br>(自 2020年10月1日<br>至 2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年12月31日) |
|------------------------------------|--|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー                   |  |   |
| 短期借入金の増減額 (△は減少)                   | 28   | 274                                       |
| 長期借入れによる収入                         | 610  | 594                                       |
| 長期借入金の返済による支出                      | △1,510                                     | △3,843                                    |
| リース債務の返済による支出                      | △6   | △12                                       |
| 株式の発行による収入                         | 12,940                                     | —   |
| 非支配株主への配当金の支払額                     | —  | △5  |
| 自己株式の取得による支出                       | —  | △0  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー                   | 12,062                                     | △2,993                                    |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額                   | 4  | 3   |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)               | 3,106                                      | △831                                      |
| 現金及び現金同等物の期首残高                     | 6,253                                      | 9,820                                     |
| 株式交換に伴う現金及び現金同等物の増加額               | 455  | 825                                       |
| 連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額<br>(△は減少) | 4  | —   |
| 現金及び現金同等物の期末残高                     | 9,820                                      | 9,814                                     |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用による主な変更点は以下のとおりであります。

(1) 自社ポイントプログラムに係る収益認識

自社が運営するポイントプログラムについて、従来は付与したポイントの利用に備えるため、将来利用されると見込まれる額をポイント引当金として計上しておりましたが、付与したポイントを履行義務として認識し、取引価格から将来顧客により行使されると見込まれる金額を控除し収益を認識する方法に変更しております。

(2) 他社ポイントプログラムに係る収益認識

他社が運営するポイントプログラムに係るポイント相当額について、従来は販売費及び一般管理費として販売促進費等に計上しておりましたが、顧客に対する商品販売の履行義務に係る取引価格の算定において、第三者のために回収する金額として、取引価格から控除し収益を認識する方法に変更しております。

(3) 受取運送費に係る収益認識

製品等の輸送に対する対価として顧客から收受していた運送費については、従来は運送業者へ支払う額から顧客より受け取った運送費を差し引いた純額で認識しておりましたが、製品を提供する履行義務に含まれることから、顧客より受け取る対価の総額で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、従来の方法に比べて、当連結会計年度の売上高は78百万円増加、売上原価が259百万円増加、販売費及び一般管理費が366百万円減少しており、売上総利益が181百万円減少、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ185百万円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は372百万円減少しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」に表示していた「ポイント引当金」は、当連結会計年度より「流動負債」の「契約負債」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、収益認識会計基準第89-3項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「ヘルスケア事業」「バイオ燃料事業」及び「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

各セグメントの主なサービス及び製品の種類は、以下のとおりであります。

「ヘルスケア事業」… 食品、化粧品等のヘルスケア製品の企画・販売、OEM供給、及び原料開発・生産等

「バイオ燃料事業」… バイオ燃料の研究開発・製造・販売、及びユーグレナを中心とした微細藻類の培養技術開発等

「その他事業」… 有機配合肥料の製造・販売、遺伝子解析サービス、ソーシャルビジネス、及び新規領域の研究開発等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表の作成の基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前連結会計年度（自 2020年10月1日 至 2021年12月31日）

(単位：百万円)

|                    | 報告セグメント     |             |       |        | 調整額<br>(注1) | 連結財務諸表<br>計上額<br>(注2) |
|--------------------|-------------|-------------|-------|--------|-------------|-----------------------|
|                    | ヘルスケア<br>事業 | バイオ燃料<br>事業 | その他事業 | 計      |             |                       |
| 売上高                |             |             |       |        |             |                       |
| 外部顧客への売上高          | 33,745      | 47          | 627   | 34,420 | —           | 34,420                |
| セグメント間の内部売上高又は振替高  | —           | —           | —     | —      | —           | —                     |
| 計                  | 33,745      | 47          | 627   | 34,420 | —           | 34,420                |
| セグメント損失(△)         | △2,761      | △1,229      | △373  | △4,364 | △2,201      | △6,565                |
| セグメント資産            | 52,061      | 602         | 2,600 | 55,265 | 5,742       | 61,007                |
| その他の項目             |             |             |       |        |             |                       |
| 減価償却費              | 1,451       | 110         | 14    | 1,576  | 94          | 1,670                 |
| のれん償却額             | 521         | —           | —     | 521    | —           | 521                   |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 387         | 37          | 54    | 479    | 31          | 511                   |

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

①セグメント損失(△)の調整額△2,201百万円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

②セグメント資産の調整額5,742百万円は各報告セグメントに配分していない現預金4,983百万円等が含まれております。

③減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費、増加額であります。

2. セグメント損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と、セグメント資産は連結貸借対照表の資産合計と調整を行っております。



当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位: 百万円)

|                         | 報告セグメント     |             |       |        | 調整額<br>(注1) | 連結財務諸表<br>計上額<br>(注2) |
|-------------------------|-------------|-------------|-------|--------|-------------|-----------------------|
|                         | ヘルスケア<br>事業 | バイオ燃料<br>事業 | その他事業 | 計      |             |                       |
| 売上高                     |             |             |       |        |             |                       |
| 直販 (注3)                 | 34,280      | —           | —     | 34,280 | —           | 34,280                |
| 流通 (注4)                 | 4,138       | —           | —     | 4,138  | —           | 4,138                 |
| OEM・原料・海外 (注5,<br>6, 7) | 1,312       | —           | —     | 1,312  | —           | 1,312                 |
| その他 (注8)                | 1,884       | 262         | 2,512 | 4,659  | —           | 4,659                 |
| 顧客との契約から生じる収益           | 41,617      | 262         | 2,512 | 44,392 | —           | 44,392                |
| 外部顧客への売上高               | 41,617      | 262         | 2,512 | 44,392 | —           | 44,392                |
| セグメント間の内部売上高又<br>は振替高   | —           | —           | —     | —      | —           | —                     |
| 計                       | 41,617      | 262         | 2,512 | 44,392 | —           | 44,392                |
| セグメント損失 (△)             | △638        | △789        | △325  | △1,753 | △1,702      | △3,455                |
| セグメント資産                 | 49,610      | 947         | 3,323 | 53,881 | 3,394       | 57,275                |
| その他の項目                  |             |             |       |        |             |                       |
| 減価償却費                   | 2,211       | 49          | 34    | 2,295  | 50          | 2,345                 |
| のれん償却額                  | 797         | —           | 32    | 830    | —           | 830                   |
| 有形固定資産及び無形固定資<br>産の増加額  | 406         | 22          | 48    | 477    | 1           | 478                   |

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- ①セグメント損失 (△) の調整額△1,702百万円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。
  - ②セグメント資産の調整額3,394百万円は各報告セグメントに配分していない現預金2,947百万円等が含まれております。
  - ③減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費、増加額であります。
2. セグメント損失 (△) は、連結損益計算書の営業損失と、セグメント資産は連結貸借対照表の資産合計と調整を行っております。
  3. 直販は、自社グループの機能性食品や化粧品等を、インターネットや電話などで直接消費者に販売する形態です。
  4. 流通は、自社グループの機能性食品や化粧品等を、様々な小売店舗に直接または食品商社や美容商社等を通じて卸売りする形態です。
  5. OEMは、取引先と共同で製品仕様を決定し、取引先からの注文に基づき当社グループにて製品製造を行い、取引先へ販売するビジネスモデルです。
  6. 原料は、主に伊藤忠商事株式会社を通じ、製薬会社、食品メーカー等にユーグレナ粉末等を提供するビジネスモデルです。
  7. 海外は、日本国外でのユーグレナ市場創出に向けて、東アジア中心に事業展開を進めております。
  8. その他は、主に既製品、受託分析サービス、マーケティング支援サービス、バイオ燃料、遺伝解析サービス、肥料等の販売による収入であります。

#### 4. 報告セグメントの変更等に関する情報

##### (1) 会計方針の変更

会計方針の変更に記載のとおり、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの売上高、並びにセグメント損失の算定方法を同様に變更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当連結会計年度のヘルスケア事業の売上高は76百万円増加、セグメント損失は185百万円増加し、バイオ燃料事業の売上高は1百万円増加、セグメント損失への影響はありません。また、その他事業においては売上高とセグメント損失ともに影響ありません。

##### (2) 報告セグメントの変更

当社は、「ヘルスケア事業」、「エネルギー・環境事業」を報告セグメントとしておりましたが、それぞれに分類することが難しい事業内容の子会社や当社の事業活動が増えたことを踏まえ、当連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しております。

主な変更点として、「ヘルスケア事業」に含んでおりましたアグリテック(一次産業)領域、バイオインフオマティクス領域、ソーシャルビジネス領域に関する事業活動を「その他事業」に移管した他、「エネルギー・環境事業」に含んでおりました先端技術研究に伴う事業活動を「その他事業」に移管しております。また、「エネルギー・環境事業」を「バイオ燃料事業」に名称を変更いたしました。

また、報告セグメントごとの経営成績をより適切に評価するため、M&A付随費用は各セグメントへの配賦を行わずにセグメント利益の調整額に「全社費用」として計上する方法に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。

#### 【関連情報】

前連結会計年度(自 2020年10月1日 至 2021年12月31日)

##### 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

##### 2. 地域ごとの情報

###### (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

###### (2) 有形固定資産

有形固定資産全体に占める本邦の割合が90%を超えるため、記載を省略しております。

##### 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

##### 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

##### 2. 地域ごとの情報

###### (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

###### (2) 有形固定資産

有形固定資産全体に占める本邦の割合が90%を超えるため、記載を省略しております。

##### 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年12月31日)

(単位: 百万円)

|      | ヘルスケア<br>事業 | バイオ燃料<br>事業 | その他事業 | 計  | 調整額 | 合計 |
|------|-------------|-------------|-------|----|-----|----|
| 減損損失 | 54          | —           | —     | 54 | —   | 54 |

当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位: 百万円)

|      | ヘルスケア<br>事業 | バイオ燃料<br>事業 | その他事業 | 計   | 調整額 | 合計  |
|------|-------------|-------------|-------|-----|-----|-----|
| 減損損失 | 239         | 32          | 31    | 303 | 54  | 357 |

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年12月31日)

(単位: 百万円)

|       | ヘルスケア<br>事業 | バイオ燃料<br>事業 | その他事業 | 計      | 調整額 | 合計     |
|-------|-------------|-------------|-------|--------|-----|--------|
| 当期償却額 | 521         | —           | —     | 521    | —   | 521    |
| 当期末残高 | 12,550      | —           | 484   | 13,034 | —   | 13,034 |

当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位: 百万円)

|       | ヘルスケア<br>事業 | バイオ燃料<br>事業 | その他事業 | 計      | 調整額 | 合計     |
|-------|-------------|-------------|-------|--------|-----|--------|
| 当期償却額 | 797         | —           | 32    | 830    | —   | 830    |
| 当期末残高 | 12,033      | —           | 451   | 12,485 | —   | 12,485 |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2020年10月1日 至 2021年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

|            | 前連結会計年度<br>(自 2020年10月1日<br>至 2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年12月31日) |
|------------|--|---|
| 1株当たり純資産額  | 181.35円                                    | 167.34円                                   |
| 1株当たり当期純損失 | 49.07円                                     | 23.83円                                    |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載していません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|   | 前連結会計年度<br>(自 2020年10月1日<br>至 2021年12月31日) | 当連結会計年度<br>(自 2022年1月1日<br>至 2022年12月31日) |
|---|--|---|
| 1株当たり当期純損失                                      |  |   |
| 親会社株主に帰属する当期純損失(百万円)                            | 5,038                                      | 2,672                                     |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)                               | —  | —   |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(百万円)                     | 5,038                                      | 2,672                                     |
| 期中平均株式数(株)                                      | 102,692,699                                | 112,127,164                               |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | 第5回新株予約権(10,500個)                          | 第5回新株予約権(10,026個)                         |

## (重要な後発事象)

(第三者割当による新株式及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行)

当社は2023年1月19日開催の取締役会において、第三者割当により新株式(以下「本株式」といいます。)及び株式会社ユーグレナ第1回無担保転換社債型新株予約権付社債(転換社債型新株予約権付社債間限定同順位特約付)

(以下「本新株予約権付社債」といいます。)を発行することについて決議し、2023年2月6日に本株式の総額及び本新株予約権付社債の総額の払込が完了いたしました。

## ①第三者割当による新株式の発行

|     |                  |   |
|-----|------------------|---|
| (1) | 発行する株式の種類及び数     | 普通株式 3,208,500株   |
| (2) | 発行価額             | 1株につき 935円  |
| (3) | 発行総額             | 2,999,947,500円  |
| (4) | 払込期日             | 2023年2月6日   |
| (5) | 増加する資本金及び資本準備金の額 | 増加する資本金の額 1,499,973,750円<br>増加する資本準備金の額 1,499,973,750円                  |
| (6) | 割当先              | 株式会社丸井グループ 2,139,000株<br>ロート製薬株式会社 1,069,500株                           |
| (7) | その他              | 本株式の発行については、金融商品取引法による有価証券届出書の効力発生を条件とします。                              |
| (8) | 資金の使途            | ①バイオ燃料製造商業プラントの建設関連資金<br>②ヘルスケア事業及びサステナビリティ関連領域等におけるその他事業の更なる成長に向けた投資資金 |

②第1回無担保転換社債型新株予約権付社債

|      |                              |  |
|------|------------------------------|--|
| (1)  | 社債の名称                        | 株式会社ユーグレナ第1回無担保転換社債型新株予約権付社債   |
| (2)  | 発行総額                         | 4,800,000,000円   |
| (3)  | 各社債及び新株予約権の発行価額              | 社債：100,000,000円（各社債の額面金額100円につき100円）<br>新株予約権：新株予約権と引換えに金銭の払込みを要しません。  |
| (4)  | 利率(%)                        | 年率0.04%  |
| (5)  | 担保・保証の有無                     | 本新株予約権付社債には担保及び保証は付されておらず、また、本新株予約権付社債のために特に留保されている資産はない。  |
| (6)  | 償還期日                         | 2028年3月31日   |
| (7)  | 払込期日                         | 2023年2月6日  |
| (8)  | 割当先                          | マツダ株式会社 28個<br>第一生命保険株式会社 20個  |
| (9)  | 償還方法                         | ①満期償還<br>2028年3月31日にその総額を本社債の金額100円につき金100円で償還する。<br>②その他繰上償還<br>本新株予約権付社債発行要項（以下「本項」といいます。）に基づく繰上償還が行われる場合がある。  |
| (10) | 新株予約権の総数                     | 48個  |
| (11) | 本新株予約権付社債の目的となる株式の種類及び数の算定方法 | 本新株予約権の目的である株式の種類は当社普通株式とし、その行使により当社が当社普通株式を新たに発行し又はこれに代えて当社の保有する当社普通株式を処分する数は、行使請求に係る本社債の払込金額の総額を本項に定める転換価額で除した数とする。但し、行使により生じる1株未満の端数は切り捨て、現金による調整は行わない。 |
| (12) | 転換価格                         | 935円とする。但し、転換価額は本項に基づく転換価格の修正及び転換価格の調整の規定に従って修正又は調整される。  |
| (13) | 新株予約権の行使期間                   | 2023年2月7日から2028年3月30日までとする。<br>但し、本項に一定の定めがある。   |
| (14) | 新株予約権の行使の条件                  | 各本新株予約権の一部行使はできないものとする。  |
| (15) | その他                          | 当社が各本新株予約権付社債割当予定先との間で締結した本新株予約権付社債に係る第三者割当契約において、本新株予約権付社債の譲渡等には、当社の事前の書面による承諾を要すること等が規定されています。   |
| (16) | 資金の使途                        | バイオ燃料製造商業プラントの建設関連資金   |